

## 世界を知り尽くした 岡村龍哉

### 岡村 龍哉の宝石・健康紀行「シンガポール」編（2011）

福岡空港から皮製フラットシートでゆったりと過ごすと **シンガポール** の **チャンギ国際空港** へ **5 時間 30 分** で到着した。シンガポール航空は相変わらず心地よいサービスを提供する。疲れを全く感じない。（ビジネスクラスだからかも知れないが・・・）



今回のシンガポール訪問は、世界を知り尽くした **Jewelry Okamura** の商品展開をここシンガポールで推進するための 『交渉』 が目的だ。



**シンガポール共和国**（面積：707.1Km<sup>2</sup>，人口：約 474 万人）の**首都シンガポール市**（約 310 万人）は、GaWC の 2008 年報告で、**第 1 級世界都市**に選ばれている。

シンガポールは、東南アジアのほぼ中心、マレー半島南端、日本の淡路島とほぼ同じ面積の本島と、サザンアイランズと総称されている大小合わせて 63 の島から成る国で、面積は東京 23 区とほぼ同じである。

この国は、**ポルトガル**、**オランダ**の支配を経て、1819 年にイギリス東インド会社が領有を宣言して英国の植民地になった。**スタンフォード・ラッフル卿**は英国の貿易拠点としてシンガポールを発展させたが、第 2 次世界大戦時は日本軍が占領。戦後、マレーシア連邦の一員になり、民族感情の対立により連邦を脱退し、1965 年にシンガポール共和国として独立した。



独立によりマレーシア市場を失ったシンガポールは、先進外国企業の誘致や、税制上の優遇措置、加工貿易産業の振興などに力を入れ、【シンガポールの奇跡】と呼ばれる高度成長を成し遂げ、現在では近代的高層ビルが立ち並ぶ国際都市となり、東南アジア有数の国へと成長した。



シンガポールは、” **ガーデンシティ**”” **グリーンシティ**” と呼ばれ、緑と建物が調和する清潔感の漂う街並みが広がっている。最新設備を整えたさまざまなタイプのホテルや、多彩な各国料理のレストラン、一流ブランド品からアジア各国の雑貨までショッピングも楽しめるので、シンガポールを訪れる観光者は年間 **700 万** 人を超えている。

ちなみに、日本を訪れる外国人観光客は。年間 800 万人で、中国は、年間 5500 万人だ。



『交渉』 は7日後なので、岡村龍哉らしさを出すため観光だ。

大阪系広島県人の Tatsuya Okamura は、実は、動物園・水族館・植物園大好き人間だ！







ちなみに、シンガポールは、外国語レッスンには最適な国だ。まず、中国語でチャレンジし、通じ難い場合には英語で話す。一挙両得だ。

『やっぱり英語・これからは中国語』の **JO Language World** 経営者には最高の環境だ。

少し宣伝・・・

2011年4月より、**JO Language World** を開校しています。

英語・中国語（標準語）が中心のネイティブによるレッスンです。詳しくは、当社HP、<http://www.jewelry-okamura.co.jp> をご覧下さい。

『やっぱり英語、これからは中国語』がテーマの、わいわいがやがやのイベント多数の楽しいスクールです。語学を習得して、可能性を広げましょう！

### **JO Language World** 3つの約束

- ①生徒ではなくお客様として接します。
- ②ホスピタリティー(おもてなし)の心で、ゆったりとしたサロンの寛ぎの空間を提供します。
- ③ライフアドバイスを提供します。(語学習得により、人生が豊かになり、快適な旅行やキャリアアップ・転職を後押しします)

話を戻して・・・、次は、植物園・・・





今日は、英語1日ツアーへ参加！







とても楽しく有意義な5人組でした！



シンガポールにとっても似合う宝石、それはルベライトかも知れない。

ここで、シンプルに 『ルベライト』 を説明しよう。

正式名を **RUBELLITE** （日本名：紅電気石，化学成分： $\text{Na}(\text{Li}, \text{Al})_3\text{Al}_6(\text{B}_3\text{O}_3)_3\text{Si}_6\text{O}_{18}(\text{OH}, \text{F})_4$ ，宝石言葉：魅力・恋，10月の誕生石）と呼び、モース硬度（押し込み強度）は、**7～7.5** である。

名前の由来は、スリランカ語の 「トルマリン」 に由来し、「多くの色を持つ」 を意味する。

《気力や体力の回復を促進し、邪悪な欲望から精神を守る石》と古代から伝えられている。

纏わる 物語 としては、紅電気石は、熱を加えると赤い色が褪せてしまうが、放射線を当てると（浴びると）、元の色に回復するという不思議な性質を持っている。

この性質のため 『復縁』 を願う人は、この宝石を身につけると叶うと信じられている。



**RUBELLITE** は、圧力を加えると電気が発生する鉱物の仲間、電気石の一つだ。微量元素によって色が違い、さまざまな種類がある。天然石の トルマリンの色は多彩 で、無色・黄色・褐色・赤色からピンク色、緑色・暗緑色・青色・黒色などがある。様々な色は、それぞれ別の宝石として考えられていたために、各色に名称がつけられている。

色の名称は、イエロートルマリン・グリーントルマリンなどと呼ぶことが多い。

トルマリンの科学成分は、ホウ素を含んだ複雑な珪酸塩鉱物で、これに微量の色々な元素が組み合わさり、一定の化学式では示されない複雑さを持っている。着色成分としては、緑色はおもに鉄分、ピンクないし赤色はマンガンなどだ。



ゴールドで仕上げるのも良いが、やはり、高品質のルベライト（濃い色で透明度の高い石）は、プラチナでコーディネートしたい。（ダイヤモンドと上手に組み合わせよう）よりルベライトの世界が広がる。



今日も生憎の雨・・・、そうだ、地下鉄を利用して遊ぼう！







余談だが、シンガポールは、一人当たりの国民総生産（GDP）がアジアでは、日本を凌いで第 1 位だ。多くの国民が生活の満足感や幸福感を享受している。世界の経済大国（2010 年に中国に抜かれて第 3 位には後退したが・・・）の **日本国民** の 「生活満足度」 ・ 「幸福度」 指数はとても低い。これは、 **リチャード・イースタリン** の 『**イースタリンの逆説（パラドックス）**』 を **宝石商、岡村龍哉** は念頭に置いて解説する。（この説をビジネス計画に役立てている）

この説によれば、所得については、人々は「**他人との比較**」で捉える要素があることが示されている。（**相対所得仮説**）また、人々は所得の上昇には数年の間に慣れてしまう（**順応仮説**）ということも示されている。

所得について、人々が「**他人との比較**」で捉える時、他人の所得上昇は自分の幸福度を低下させ、反対に、自分の所得上昇は他人の幸福度を低下させることになるのだ。

**価値判断**の尺度が自分自身ではなく、他人なのだ！（これはとても不幸）日本人はこの説にピッタリと当てはまる国民性だ。（ビジネスに役立てて頂きたい）

では、興味深い例を紹介しよう！

例えば、隣人が新車を購入したとする。丁度、自分も自動車の購入を検討していたならば、隣人の購入した新車と比較しながら自動車選びをする可能性が高いのは事実だ。



人々はそもそも、他人に対して嫉妬し易く、他人と比較する傾向が顕著である。  
[ウェブレン](#) の 『[見せびらかしの消費](#)』 によって説明されるように、つい  
つい隣人よりも高価な自動車を購入しがちになる。(かなりの無理をしても)  
しかしながら、その 「[幸福度](#)」 の上昇も、[順応仮説](#)によりすぐに消えてし  
まうことになる。

本当に、『[セシリシリーズ](#)』、 [岡村龍哉の宝石紀行](#) は、とても役立つ！！

勿論だが、[Tatsuya Okamura](#) は決して、計算尽くしの悪人ではない。

今夜は中華料理を食そう！



『交渉』 はなかなか、前進しない。(気長に進めよう・・・)

ショッピングをし尽くし 5 時間 30 分 で福岡空港へ。



広島へ戻る新幹線内、日本語・英語・中国語を頭の中で整理した。